



GPIFにおける令和5年度の 広報活動について

GPIF
Homepage



GPIF
YouTube channel



GPIF
Twitter



年金積立金管理運用独立行政法人
Government Pension Investment Fund



GPIFの広報計画（第4期中期計画抜粋）

第1 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

9. 情報発信・広報及び透明性の確保

国民の関心等に応じて戦略的に情報発信や広報活動の在り方を検討し、**専門家のみならず国民やメディアに対する情報発信や広報活動の一層の充実に継続的に取り組むとともに、その評価や効果の把握・分析に努める。**

年金積立金の管理及び運用に関して、各年度の管理及び運用実績の状況（運用資産全体の状況、運用資産ごとの状況、各運用受託機関等の状況、管理運用委託手数料、運用受託機関等の選定等を含む。）等について、毎年1回（各四半期の管理及び運用実績の状況（運用資産全体の状況及び運用資産ごとの状況を含む。）等については四半期ごとに）ホームページ等を活用して迅速に公表する。

また、管理運用法人が、**数十年の投資期間を有する超長期投資家**であり、かつ、今後数十年にわたり積立金が大きく積み上がっていく可能性が大きい、という特性を有することを踏まえ、そのあるべき運用の姿について多面的な観点（長期国際分散投資の必要性、オルタナティブ投資の意義、スチュワードシップ活動やESG投資の考え方等）から国民の理解を得られるよう、**分かりやすい情報発信の在り方について検討を深める。**

その際、**管理運用法人のホームページや業務概況書等の一層の充実を図るほか、役員の講演等を含め案件の性格に応じた効果的な情報発信を工夫する。こうした広報の取組については、定期的に検証等を行い、その結果を踏まえて、取組内容を継続的に改善する。**

当面の広報の取組

- ◆ 一般の年金被保険者への情報発信を強化
 - ①公式ウェブサイト
定期的アクセス数を測定し、導線の見直し、内容の改善などを実施
 - ②SNS
 - ・「投資のイロハ」「GPIFのファクト」等の発信（Twitter）
 - ・GPIFの活動を分かりやすく解説する動画（YouTube）
 - ③マスメディア等の外部媒体
新聞、雑誌、ネットニュースなどの取材に積極的に対応

- ◆ 新型コロナウイルスの感染状況等に応じたオンラインツールの活用
 - ① 理事長会見のオンライン併用
 - ② 役職員の講演登壇におけるオンライン参加、ビデオメッセージの活用

- ◆ 厚生労働省による年金広報の動きと連携
財政検証のデータを活用し、数十年の投資期間を有する超長期投資家であることを繰り返し発信

- ◆ 広報活動に関する新たな効果測定調査
広報効果測定調査を実施（年1回）
結果を分析・評価し、ターゲット層、手段、内容等の選定に活用

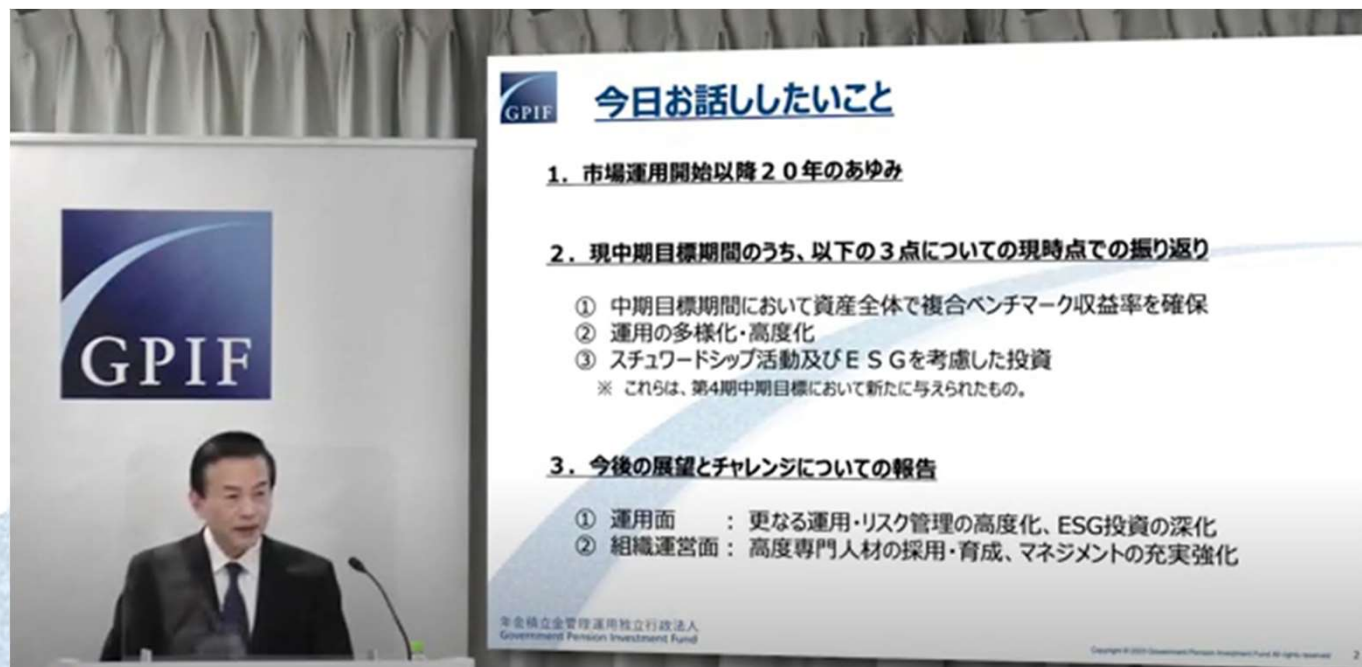
参考：令和4年度の広報活動報告

- ◆ YouTubeでESG投資、スチュワードシップ活動について職員が分かり易く解説した動画を配信



参考：令和4年度の広報活動報告

- ◆ 2023年1月の新年メディア懇談会でGPIFのこれまでの取組みと今後の展望について説明



動画リンク <https://www.youtube.com/watch?v=6hb1TooQWok>

参考：令和4年度の広報活動報告

- ◆ メディアの取材に積極的に対応
- ◆ ウェブニュースでも紹介

11月7日ハフポスト日本版にインタビュー記事掲載

https://www.huffingtonpost.jp/entry/gpif-u30_jp_636227aae4b0ae77bc1f8b23



ハフポスト日本版／KAORI NISHIDA

11月24日リリース <https://www.visualcapitalist.com>

